

2018 年 3 月 8 日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（トリニダード・トバゴ）  
トバゴ島防災対策センター改修計画に関する署名式

3 月 8 日、トリニダード・トバゴ、スカボロー市内、ビクターペントハウスにて、草の根・人間安全保障無償資金協力「トバゴ島防災対策センター改修計画」の署名式が行われました。被供与団体であるトバゴ島緊急管理局は、日本政府の供与額 210,205 米ドルの無償資金を利用し、トバゴ島スペイサイド地区にある防災対策センターの改修を行います。

本式典には、トリニダード・トバゴ日本国大使館の矢ヶ部義則参事官及びトバゴ議会ケルビン・チャールズ議員、トバゴ議会レイ・サンディー事務局長、トバゴ島緊急管理局アラン・スチュアート代表、並びに他の招待客、関係者の出席の下、実施されました。

矢ヶ部義則参事官は、挨拶の中で、気候変動に伴う小島嶼国の脆弱性リスクに対する強靱性強化の重要性を再認識したと述べました。トバゴ議会レイ・サンディー事務局長は、トバゴ島の防災分野における日本政府への貢献に感謝の意を述べ、開発目標に向けたグローバルパートナーシップの重要性を強調しました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でトリニダード・トバゴに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）



署名式開会の様子  
(左から右) トバゴ島緊急管理局アラン・スチュアート代表、矢ヶ部義則参事官、トバゴ議会ケルビン・チャールズ議員、トバゴ議会レイ・サンディー事務局長



矢ヶ部義則参事官によるスピーチ



トバゴ議会ケルビン・チャールズ議員によるスピーチ



矢ヶ部義則参事官及びトバゴ議会レイ・サンディー事務局長による署名の様子



署名後の矢ヶ部義則参事官及びトバゴ議会レイ・サンディー事務局長による握手の様子



署名式後の記念撮影